

# 第 7 期 定 期 総 会 資 料

## 【議案書】

日時：令和 2 年 1 1 月 2 8 日（土）  
（書面決議による）



一般社団法人社会活動機構  
OASIS

# 一般社団法人社会活動機構

## 第7期定期総会次第

日時：2020(令和2)年11月28日(土)  
(書面決議による)

### 1.開 会

### 2.会長あいさつ

### 3.議 事

第1号議案：第6期事業報告について

第2号議案：第6期収支決算について

第3号議案：第7期事業計画(案)について

第4号議案：第7期収支予算(案)について

第5号議案：役員改選について

その他

### 6.閉会

## 第6期 事業報告

(令和元年10月1日～令和2年9月30日)

環境と調和した持続性のある地域社会の発展をめざし、文化・芸術活動やスポーツ・レクリエーション等の促進による豊かであるおいある生活の資質向上を図り、かつ新たな産業や雇用の創出の促進と次世代の担い手を育むことにより、活力ある地域社会の構築に資する非営利活動を目的に次の事業を行った。

今期においては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、イベントや各種講座などが中止になるなど影響があったものの、感染防止対策を講じた新しい方法に取り組みながら事業を推進することができた。

### 1. 事業活動

(1) 行政、地域活動団体、企業等への助言および施設管理運営等に関する事業【10】

#### ①リサイクルプラザ運営支援(収益事業)

長野市リサイクルプラザでの企画運営を支援した。

#### ②サンマリーンながの&長野市リサイクルプラザ 運営支援(収益事業)

サンマリーンながのの新聞広告チラシのデザイン・印刷制作(11月、12月、1月2回、2月、8月、9月)を支援した。

#### ③流域環境研究所運営支援(公益事業)

流域環境研究所(NPO法人CO2バンク推進機構内)の技術協力を行った。

#### ④交通・環境・まちづくりの市民協働研究所(収益事業)

国立長野高専環境都市工学科(交通、都市計画、建築系研究室)と連携し、市民、地域団体、行政等が協働して取り組む交通まちづくりなどに関する調査、計画策定等のコンサルティング業務に関する検討を行った。

・民活利用による公共施設マネジメント研究会で情報収集活動を行った。

#### ⑤サイト環境整備・活用検討業務(収益事業)(継続)

戸隠イースタンキャンプ場において、キャンプ場内の生物多様性維持向上や環境教育の場としての活用方を、現地調査等を行いながら計画、立案した。

#### ⑥イベント運営支援(収益事業)

エコマラソン長野2020を9月19日(土)エムウェーブにて開催した。

実行委員会、当社団法人を含む3団体主催のイベントとして企画、運営。長野市をはじめとする行政、団体、企業の協力、協賛により、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じながら、参加者も引率のみに限定して実施した。県内外から26チームがエントリーし、当日は317人の参加があった。

(2) 地域活動団体、企業、個人等の相互交流及び協働に関する事業【3】

#### ①信州緑花ネットワーク支援(収益事業)

第36回全国都市緑化信州フェア開催を契機に設立された、県民・市民が主体となった連携組織である信州緑花ネットワークの事務局を運営した。

・信州花フェスタ会場の活用に向けた意見交換会(2月17日)

・メイン会場におけるメモリアル花壇とプロジェクトチームの運営支援  
プロジェクトチーム「信州花フェスタ花緑ボランティアの会」の設立、協力

- 花緑ボランティアリーダー養成講座のコーディネート  
(6月24日、7月19日、8月23日、9月30日)実施
- ・国営アルプスあづみの公園における「国営公園シェードガーデンプロジェクト」の運営支援
- シェードガーデン講座(3月24日、8月8日)の実施

(3) 環境や地域の歴史、文化等の教育支援、生涯学習に関する事業【6】

①宇原川親水空間利用プロジェクト(公益事業)

須坂市仁礼地区にある宇原川上流部において、子どもや家族連れ、グループなどを利用対象とした水辺空間における利活用に関する企画を検討した。

(4) インターンシップ、ボランティア等の社会参加活動の斡旋、仲介、証明等に関する事業【9】

①社会貢献活動への参加証明(公益事業)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、イベントそのものの開催がなく、活動証明の対象者がいなかった。

(5) 企業、団体における人材育成および社会貢献活動の支援に関する事業【11】

①CPD(技術者の継続教育)(収益事業)

学生などが取り組むボランティアや社会貢献活動等の支援、証明等については、新型コロナウイルス感染拡大防止のためから要望がなく実施しなかった。

②企業技術支援業務(収益事業)

会員企業と国立長野高専環境都市工学科との共同研究(予備調査)の支援をした。その結果は、日本建築学会北陸支部研究報告集第62号に収録された。

(6) 地域資源を活用した技術および商品の開発、販売等に関する事業【7】

①委託販売プロモーション(収益事業)

当法人での各種商品、アート等の委託販売等の対象や手法を検討した。

(7) 文化・芸術等のイベント、講座等の企画、運営等に関する事業(公益事業)【5】

①OASISセミナーの企画、運営

令和元年11月27日(水)

講演会「大規模洪水災害のメカニズムに迫る」国立長野高専名誉教授松岡保正氏

(8) その他、本会の目的を達成するために必要な事業【12】

①事業促進ツールの製作(収益事業)

ホームページにて、組織やプロジェクトの活動報告を掲載した。

②その他

・ミーティングなどの場において会員と協力しながら、公益事業、収益事業プロジェクトの企画立案を検討した。

## 2. 会議等

- ・令和元年11月25日(金) 第1回理事会 会場：事務局会議室
- ・令和元年11月27日(水) 第6期定期総会 会場：長野市生涯学習センター  
定期総会終了後に懇親会

(参考) 定款における事業

- 【 1】 講演会、フォーラム、出張講座等の企画、運営に関する事業
- 【 2】 広報、出版等の情報の発信に関する事業
- 【 3】 地域活動団体、企業、個人等の相互交流および協働に関する事業
- 【 4】 スポーツ、レクリエーション等の余暇活動の企画、運営等に関する事業
- 【 5】 文化・芸術等のイベント、講座等の企画、運営等に関する事業
- 【 6】 環境や地域の歴史、文化等の教育支援、生涯学習に関する事業
- 【 7】 地域資源を活用した技術および商品の開発、販売等に関する事業
- 【 8】 食育の促進および食文化の振興発展等に関する調査研究、普及啓発に関する事業
- 【 9】 インターンシップ、ボランティア等の社会参加活動の斡旋、仲介、証明等に関する事業
- 【 10】 行政、地域活動団体、企業等への助言および施設管理運営等に関する事業
- 【 11】 企業、団体における人材育成および社会貢献活動の支援に関する事業
- 【 12】 その他、本会の目的を達成するために必要な事業

第2号議案

一般社団法人 社会活動機構

第6期 収支決算

(令和元年10月1日～令和2年9月30日)

(単位：円)

科 目	当 期	前 期	増 減
(資金収支の部)			
I 経常収入の部			
会費収入	370,000	340,000	30,000
1 事業収入			
活動支援		910,980	△ 910,980
イベント支援	1,530,979	2,685,519	△ 1,154,540
その他受託業務	100,000	100,000	0
2 雑収益			
受取利息	8	6	2
経常収入合計	2,000,987	4,036,505	△ 2,035,518
II 経常支出の部			
1 事業費			
労務費・講師料	50,200	40,000	10,200
通信交通費	43,229	49,116	△ 5,887
会議費	4,889	151,266	△ 146,377
外注費		54,180	△ 54,180
外注費(印刷費)	1,261,743	2,361,699	△ 1,099,956
租税公課費	41,500	2,450	39,050
消耗品費	143,500	282,926	△ 139,426
賃借料	300	0	300
支払手数料	33,285	3,246	30,039
諸会費	50,000	55,000	△ 5,000
事業費小計	1,628,646	2,999,883	△ 1,371,237
2 管理費			
事務局経費			
役員報酬	140,000	420,000	△ 280,000
労務費・講師料		60,000	△ 60,000
未払法人税	71,000	71,000	0
管理費小計	211,000	551,000	△ 340,000
経常支出合計	1,839,646	3,550,883	△ 1,711,237
経常収支差額	161,341	485,622	△ 324,281
III その他資金収入の部			
1 借入金収入			
その他資金収入合計	0	0	0
IV その他資金支出の部			
その他資金支出合計	0	0	0
当期収支差額	161,341	485,622	△ 324,281
前期繰越収支差額	1,227,383	551,319	676,064
次期繰越収支差額	1,388,724	1,036,941	351,783
(正味財産増減の部)			
V 正味財産増加の部			
1 資産増加額			
当期収支差額(再掲)	161,341	485,622	△ 324,281
増加額合計	161,341	485,622	△ 324,281
VI 正味財産減少の部			
減少額合計	0	0	0
当期正味財産増減額	161,341	485,622	△ 324,281
前期繰越正味財産	1,227,383	551,319	676,064
当期正味財産合計	1,388,724	1,036,941	351,783

第6期 正味財産増減計算書（事業別内訳）

（令和元年10月1日～令和2年9月30日）

（単位：円）

科 目	公益事業	収益事業	合 計
(資金収支の部)			
I 経常収入の部			
会費収入	370,000		370,000
1 事業収入			
活動支援			0
イベント支援		1,530,979	1,530,979
その他受託業務		100,000	100,000
2 雑収益			
受取利息	7	1	8
経常収入合計	370,007	1,630,980	2,000,987
II 経常支出の部			
1 事業費			
労務費・講師料	40,000	10,200	50,200
通信交通費	9,160	34,069	43,229
会議費	4,889		4,889
外注費			0
外注費（印刷費）		1,261,743	1,261,743
租税公課費	900	40,600	41,500
消耗品費		143,500	143,500
賃借料	300		300
支払手数料		33,285	33,285
諸会費		50,000	50,000
事業費小計	55,249	1,573,397	1,628,646
2 管理費			
役員報酬	40,000	100,000	140,000
労務費・講師料			0
法人税等	21,000	50,000	71,000
管理費小計	61,000	150,000	211,000
経常支出合計	116,249	1,723,397	1,839,646
経常収支差額	253,758	△ 92,417	161,341
III その他資金収入の部			
1 借入金収入			
その他資金収入合計	0	0	
IV その他資金支出の部			
その他資金支出合計	0	0	
当期収支差額	253,758	△ 92,417	161,341
前期繰越収支差額	1,110,006	117,377	1,227,383
次期繰越収支差額	1,363,764	24,960	1,388,724
(正味財産増減の部)			
V 正味財産増加の部			
1 資産増加額			
当期収支差額（再掲）	253,758	△ 92,417	161,341
増加額合計	253,758	△ 92,417	161,341
VI 正味財産減少の部			
減少額合計	0	0	0
当期正味財産増減額	253,758	△ 92,417	161,341
前期繰越正味財産	1,110,006	117,377	1,227,383
当期正味財産合計	1,363,764	24,960	1,388,724

## 貸借対照表

令和2年9月30日現在

(単位：円)

科 目 ・ 摘 要	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	1,531,314		
未収金	100,000		
流動資産合計		1,631,314	
2 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			1,631,314
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	171,590		
未払法人税等	71,000		
預り金（所得税）	0		
流動負債合計		242,590	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			242,590
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産	1,227,383		
当期正味財産増減額	161,341	1,388,724	
正味財産合計			1,388,724
負債及び正味財産合計			1,631,314



財 産 目 録  
令和2年9月30日現在

(単位：円)

科 目 ・ 摘 要			金 額		
I 資産の部					
1 流動資産					
	現金	現金手許有高	138,684		
	預金				
	八十二銀行 普通預金	八十二銀行 本店	1,391,630		
	長野信用金庫 普通預金	長野信用金庫 更北支店	1,000		
	未収金	収益事業未収金 1件	100,000		
	流動資産合計			1,631,314	
2 固定資産					
	固定資産合計			0	
	資 産 合 計				1,631,314
II 負債の部					
1 流動負債					
	未払金		171,590		
	未払法人税等	長野税務署	71,000		
	預り金	源泉所得税			
	流動負債合計			242,590	
2 固定負債					
	固定負債合計			0	
	負 債 合 計				242,590
	正 味 財 産				1,388,724

## 第 6 期 監 査 報 告

第 6 期における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告いたします。

定款第 35 条第 2 項の規定により、一般社団法人 社会活動機構の会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る財務諸表（貸借対照表及び、正味財産増減計算書）及びそのた附属明細書について監査し、会計帳簿の記載金額と一致し、本一般社団法人社会活動機構の収支及び財産の状況を正しく示していると認めます。

令和 2 年 1 1 月 1 2 日

監 事 ..... 永村 清造 ..... ⑩

監 事 ..... 中村 康德 ..... ⑩

\* 監事の個人情報を保護するため、署名、押印された監査報告書は保管しています。

第7期 事業計画(案)

(令和2年10月1日～令和3年9月30日)

環境と調和した持続性のある地域社会の発展をめざし、文化・芸術活動やスポーツ・レクリエーション等の促進による豊かでうまい生活の資質向上を図り、かつ新たな産業や雇用の創出の促進と次世代の担い手を育むことにより、活力ある地域社会の構築に資する非営利活動を目的とした次の事業を行う。

1. 事業活動

(1) 行政、地域活動団体、企業等への助言および施設管理運営等に関する事業【10】

①サンマリーンながの&長野市リサイクルプラザ 運営支援(収益事業) ※継続  
サンマリーンながの・長野市リサイクルプラザでの広報やイベント等の企画運営を業務協力する。

②流域環境研究所運営支援(公益事業) ※継続  
流域環境研究所(NPO法人CO2バンク推進機構内)の技術協力を行う。

③交通・環境・まちづくりの市民協働研究所(収益事業) ※継続  
国立長野高専環境都市工学科(交通、都市計画、建築系研究室)と連携し、市民、地域団体、行政等が協働して取り組む交通・まちづくりなどに関する調査、計画策定等のコンサルティング業務を行う。  
・民活利用による公共施設マネジメント研究会で情報収集を行うなどの活動を継続し、関係機関への提言や事業化検討に取り組む。

④サイト環境整備・活用検討業務(収益事業) ※継続  
戸隠イースタンキャンプ場において、キャンプ場内の生物多様性維持向上や環境教育の場としての活用方策を、現地調査等を行いながら計画、立案する。

⑤イベント運営支援(収益事業) ※継続  
各種の市民向けイベント等において集客力向上のための方策を検討し、イベント企画計画と運営に取り組む。  
・エコマラソン長野2021(3団体主催)の企画、運営を予定する。

(2) 地域活動団体、企業、個人等の相互交流および協働に関する事業【3】

①信州緑花ネットワーク支援(収益事業) ※継続  
第36回全国都市緑化信州フェア開催を契機に設立された、県民・市民が主体となった連携組織である信州緑花ネットワークの事務局を運営する。  
・信州グリーンインフラや緑の相談所に関する提言  
・メイン会場におけるメモリアル花壇とプロジェクトチームの運営支援  
プロジェクトチーム「信州花フェスタ花緑ボランティアの会」の運営協力  
花緑ボランティアリーダー養成講座のコーディネート  
(10月21日今年度最終回、令和3年度も継続予定)  
・国営アルプスあづみの公園における「国営公園シェードガーデンプロジェクト」の運営支援  
シェードガーデン講座(11月15日今年度最終回、令和3年度も継続予定)

・都市緑化イベント（5月ごろ）の企画・運営

（3）環境や地域の歴史、文化等の教育支援、生涯学習に関する事業【6】

①宇原川親水空間利用プロジェクト（公益事業） ※検討中

宇原川上流部（須坂市仁礼地区）における河川空間の利活用に関する企画を具体化し、関係者との調整・連携に取り組む。

（4）インターンシップ、ボランティア等の社会参加活動の斡旋、仲介、証明等に関する事業【9】

①社会貢献活動への参加証明（公益事業） ※継続

学生などが取り組むボランティアや社会貢献活動等について、その活動状況を審査し、証明書を発行する。他団体が実施した活動についても対象とする。

（5）企業、団体における人材育成および社会貢献活動の支援に関する事業【11】

①CPD（技術者の継続教育）（収益事業） ※継続

建設、建築等の技術者向けにCPD（継続教育）プログラムを作成、実施し、その修了者に受講証明書を発行する。

②企業等の技術支援業務（収益事業） ※継続

会員企業と学校、研究機関等との共同研究などにより、技術力向上の支援を行う。

（6）地域資源を活用した技術および商品の開発、販売等に関する事業【7】

①委託販売プロモーション（収益事業） ※検討中

当法人での各種商品、アート等の委託販売等の対象や手法を具体化する。

（7）文化・芸術等のイベント、講座等の企画、運営等に関する事業（公益事業）【5】

①OASISセミナーの企画、運営 ※検討中

市民や専門家などさまざまな対象に向けたイベントや講座等を企画し、その運営手法を検討する。

（8）その他、本会の目的を達成するために必要な事業【12】

①事業促進ツールの製作（収益事業）

当法人の事業促進を目的としたパンフレットツールの拡充を図るほか、ホームページなどを通じた情報発信に取り組む。

②その他

・会員と協力し、公益事業、収益事業プロジェクトの企画立案を行う。

## 2. 会議等

・令和 2年11月 5日(木) 第7期第1回理事会 会場：事務局会議室

・令和 2年11月28日(土) 第7期定期総会 ※書面決議による

■理事会を随時で開催するほか、会員相互の連携を深める親睦会を開催する。

(参考) 定款における事業

- 【 1】講演会、フォーラム、出張講座等の企画、運営に関する事業
- 【 2】広報、出版等の情報の発信に関する事業
- 【 3】地域活動団体、企業、個人等の相互交流および協働に関する事業
- 【 4】スポーツ、レクリエーション等の余暇活動の企画、運営等に関する事業
- 【 5】文化・芸術等のイベント、講座等の企画、運営等に関する事業
- 【 6】環境や地域の歴史、文化等の教育支援、生涯学習に関する事業
- 【 7】地域資源を活用した技術および商品の開発、販売等に関する事業
- 【 8】食育の促進および食文化の振興発展等に関する調査研究、普及啓発に関する事業
- 【 9】インターンシップ、ボランティア等の社会参加活動の斡旋、仲介、証明等に関する事業
- 【10】行政、地域活動団体、企業等への助言および施設管理運営等に関する事業
- 【11】企業、団体における人材育成および社会貢献活動の支援に関する事業
- 【12】その他、本会の目的を達成するために必要な事業

第4号議案

第7期 収支予算(案)  
(令和2年10月1日～令和3年9月30日)

1. 事業活動収支

(単位：円)

項目	今期予算(A)	前期予算(B)	増減 A-B	(前期決算)
事業活動収入				
①会費収入	360,000	340,000	20,000	370,000
②寄付金	1,000	1,000	0	0
③補助金等	0	0	0	0
④事業収入	150,000	150,000	0	1,630,979
⑤その他	276	1,617	-1,341	8
前期繰越金	1,388,724	1,227,383	161,341	1,227,383
収入合計	1,900,000	1,720,000	180,000	3,228,370
事業活動支出				
①管理費支出	550,000	550,000	0	211,000
②事業費支出	350,000	350,000	0	1,628,646
予備費(繰越金)	1,000,000	820,000	180,000	1,388,724
支出合計	1,900,000	1,720,000	180,000	3,228,370

事業収入(見込み)

①サイト環境整備・活用検討業務(継続)	100,000円
②その他	50,000円
合計	150,000円

■会員動向

会員区分	第2期 総会	第3期 総会	第4期 総会	第5期 総会	第6期 総会	第7期 総会	増減
正会員(団体)	6	6	7	6	6	6	増0、減0
団体登録会員	22	22	23	22	24	24	増0、減0
正会員(個人)	7	10	10	11	12	13	増1、減0
プロ会員	2	8	8	8	8	8	増0、減0
手続き中	0	0	0	0	0	0	増0、減0
登録者合計	31	40	41	41	44	45	増1、減0

○ 退会 なし

○ 入会 丸山 慶一様 正会員(個人)

役員を選任について

現 在

■役員 (第5期～第6期)

役 職	氏 名
代表理事・会 長	松岡 保正
代表理事・理事長	宮入 賢一郎
理事	井出 寛
理事	小坂 禎二
理事	清水 満
監事	中村 康德
監事	永村 清造